

溝小だより

<https://mizonobe-kahoku.edumap.jp/>

河北町立溝延小学校

学校通信 No.398

令和8年10月31日

文責：小山孝昭

思い出いっぱい修学旅行



10月7日・8日、秋晴れの中、6年生の修学旅行が1泊2日で行われました。場所は、宮城県の仙台と松島です。

1日目

集合は、さくらんぼ東根駅です。仙台駅まで、鉄道を乗り継ぎました。公共交通機関を利用することで、子供たちの社会生活を広げるためです。その道中、子供たちの素晴らしい行動がありました。仙山線の車内が込み合っている時に、年配の女性客2人に席を譲ろうと声をかけたのです。もちろん、先生

から言われたわけではありません。女性客の方からは、大変なお褒めの言葉をいただき、学校のこと、修学旅行のことについて会話も弾みました。子供たちの、席を譲ろうとした気持ちやさりげない勇氣に感動しました。仙台駅からは、2班に分かれて班別研修をしました。自分たちで計画した見学コースを半日かけて巡り、博物館や仙台城跡、美術館などを見学し、見聞を広めることができました。宿泊先の旅館では、おいしいバイキングや広い温泉のお風呂に大満足の子供たちでした。

2日目

貸し切りバスを使って、松島瑞巖寺や松島湾クルーズ、水族館などを全員で巡りました。松島観光では、ガイドさんの話の中で震災の経験に触れることが多く、震災後に生まれた子供たちにとって災害を自分事に考える良いきっかけになったようでした。最後の見学地である水族館をあとにしてバスで学校に戻りました。帰路のバスの中は、レク系のゲームで盛り上がり、学校到着の間際まで修学旅行を楽しんだ子供たちでした。

2日間のどの瞬間を切り取っても、子供たちの笑顔と笑い声ばかりの本当に楽しい修学旅行でした。子供たちにとって、かけがえのない思い出となったことを願っています。

本校ホームページへ
こちらからどうぞ

